

<公募論文>

キリストの現象について

——ミシェル・アンリとジャン＝リュック・マリオン

伊原木大祐 (3)

レヴィナス後期思想における「より良いもの」について

——エルンスト・ブロッホを起点として

松葉類 (29)

ベルクソン『創造的進化』の宇宙論的時間について

吉野齊志 (43)

田辺元の宗教哲学における無即有・有即無の諸相

浦井聡 (59)

裂開する唯心論—ラヴェッソンとの比較からみたベルクソン

山内翔太 (84)

<研究ノート>

ショーペンハウアー『意志と表象としての世界』における単なる表象の前史 — それ自身無関心に、単に知覚される感覚の発見

鳥越覚生 (107)

編集後記

(123)